

第3期子ども子育て支援事業計画に係るパブリックコメントについて

1. 概要

令和7年度から令和11年度における子ども・子育て支援施策の方向性を示す「第3期木津川市子ども・子育て支援事業計画」について、市民の意見を募集するもの。

募 集 期 間	令和6年12月9日（月）～令和7年1月8日（水）
対 象	市内にお住まい又はお勤め・通学の方、市内の事業所など
公 表 場 所	市役所：こども未来課、学研企画課 支 所：加茂・山城支所 図書館：加茂・山城図書館
提 出 方 法	持参 郵送 ファックス 電子メール ウェブフォーム

2. 提出状況

- ・提出数：7人（持参1人、ウェブフォーム6人） 50件（内訳は下表のとおり）
- ・計画への反映：8件
- ・市の考え方：別紙「総括表」のとおり

分類	意見	提案	質問	計	うち反映	意見番号
こども政策	7	10		17	4	9, 11, 40, 50
学校教育	8	6		14		
虐待等	4			4		
母子保健	1	1	1	3	2	4, 31
人権啓発	3			3		
保 育	2			2		
健康増進	2			2	1	21
安全・安心	2			2		
社会教育	1	1		2	1	34
社会福祉	1			1		
計	31	18	1	50	8	

3. 主な意見など

- ・こども計画について（18歳以上に対象拡大、こどもの意見聴取、こどもの権利など）
- ・事業評価の客観性・具体性の確保について
- ・学校教育の充実について（意見表明、体験学習、こどもの人権、性教育など）
- ・不登校のこどもへの支援、児童虐待防止等の充実について
- ・アンケート調査結果について（あそび場、経済的負担の軽減）
- ・情報発信の充実について（子育て応援サイト、小中学校ホームページ）
- ・令和7年度実施予定の施策（訪問型産後ケア事業、校内教育支援センター）

4. 計画への反映

- ① 「産後ケア事業」及び「妊婦等包括相談支援事業」に係る量の見込みと提供体制を追加
- ② ライフステージを通した施策に「遊び場の充実」を追加
- ③ 特定健康診査の記載内容の見直し
- ④ 「放課後子ども教室」の記載内容の充実

No.	修正前	修正後	意見 番号
①	追加	「産後ケア事業」及び「妊婦等包括相談支援事業」に係る量の見込みと提供体制を追加	4 31 50
②	追加	No.15 遊び場の充実 [こども未来課][管理課] 常設性の高い拠点整備や規模の小さい移動式の遊び場、ユニバーサルデザイン・インクルーシブデザインを取り入れた遊具や施設の更新・整備など、遊び場のあり方や魅力ある公園づくりについて検討を進めます。	9 11 40
③	個人通知、ホームページにおいて周知し、特定健康診査の受診率が41.5%（2022年度末）と経年的に増加している。目標値の60%に向けて、かかりつけ医を持たない方、・・・受診しやすい体制を整える。特定保健指導の対象者には・・・	国民健康保険者に対し特定健康診査等を実施した。また、特定保健指導の対象者には、専門職による指導を実施した。	21
	特定健康診査の受診率が目標を下回っているため、受診しやすい体制の整備と受診率の向上が課題となっている	削除	21
	国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者に対し、健康診査を実施し、健診結果の見方や健康づくりについての説明会を実施しています。また、40歳以上の希望者を対象に、運動教室及び健康教室を実施しています。	国民健康保険等の被保険者に対し各実施計画に基づき健康診査等の保健事業を実施しています。	21
④	すべての児童に多様な体験活動の場を提供できるよう、すべての小学校区で放課後子ども教室と放課後児童クラブの校内交流型または連携型による実施を目指し、未開設の地域や学校から要望があった場合に開設を検討します。	すべての児童に多様な体験活動の場を提供できるよう、すべての小学校区で放課後子ども教室と放課後児童クラブの校内交流型または連携型による実施を目指し、未開設校へのさらなる働きかけを展開します。	34